JHL NEWS

No.10
2016年2月3日
●発行●
日本ハンドボールリーグ機構
会長　多田　博
東京都渋谷区神南1-1-1
電話　03-3481-2494

大崎、オムロンが地元勝利で首位浮上！

～第40回日本ハンドボールリーグ・第９週～

第40回日本ハンドボールリーグ・第９週は１月30日、２月２日に埼玉などで男子２試合、女子４試合が行われ、女子のオムロンが地元熊本で２連勝を飾り、今週試合がなかった北國銀行に代わって首位に立った。男子も大崎電気が手堅く勝利を握り首位に浮上した。

１月30日埼玉での男子・大崎－トヨタ紡織九州は、５連敗のあと３連勝と調子を上げている紡織のチャレンジぶりがハイライト。立ち上がり、両チームとも固さが目立つ展開でゆっくりとした得点経過だったが、それでも大崎は選手を交代させながら徐々にリードを広げ、終盤には馬場の連続パスカットなどもあって８点リードで前半を折り返した。後半は紡織がディフェンスシステムを変化させるなどして反撃に転じ、８分には６点差まで追い上げた。しかし、地力に勝る大崎が400得点を達成した東長濱らで着実に加点。紡織はタイムアウトでチャンスを見出そうとしたが、最後は35－20と大崎が大差で勝利した。

広島の女子・広島メイプルレッズ－ソニーセミコンダクタは、立ち上がり高山、松村で２点先行した広島に対し、ソニーは本多、川村、鈴木の３連打で逆転。その後もソニーは川村の力強いシュートで加点して試合を優位に進めた。ソニーが12－８と４点リードで迎えた後半も、攻撃のリズムが作れない広島に対し、ソニーは確実なボール回しから山野、安倍らで得点を重ねて12分16－９とリード。その後もソニーがスピーディな展開からテンポよく試合を運び、22－11のダブルスコアで２勝目をマークした。

熊本のオムロン－飛騨高山ブラックブルズ岐阜は、速いパス回しからのカットインで奪った７ｍスローを吉田が決めてオムロンが先行。その後も終始先手を取り続けたオムロンは、23分過ぎには末吉、吉田、松尾、末吉の４連続得点で飛騨高山を突き放し、14－８と６点リードで前半を終えた。さらにオムロンは後半出だしの３連続得点でがっちりと主導権をキープ。その後、飛騨高山も比嘉（桃）、金恩恵らで反撃したがいずれも散発に終わり、オムロンが21分からの５連取で一気に試合を決めた。

２月２日熊本のオムロン－ソニーは、オムロンが吉田のロングシュートから３連続得点で好スタートを切ったが、そのあと勝連が速攻を外したところから流れが一変。ソニーが川村のロングシュート、藤井のカットインなどで16分過ぎに７－７の同点に。その後は一進一退の攻防で14－14と両者譲らず前半終了。後半、先に流れをつかんだのはソニー。安倍の速攻による連続得点で２点のリードを奪う。オムロンはミスが多く苦戦が続いたが、流れを変えたのがＧＫ藤間の堅守と選手交代。末吉、相澤の投入でオムロンの攻撃に勢いが生まれ、19分過ぎに逆転に成功すると、そのまま僅少差のリードを守り切った。

２月６、７日に愛知などで男子１試合、女子５試合が行われる次週では、オムロン－北國の全勝対決が焦点。広島との連戦となる北國が一気に２連覇へと弾みをつけるか、それともオムロンが元女王の意地を見せるか。上位浮上を狙うソニー、三重、飛騨高山らの戦いぶりにも注目。

㊤オムロン・川俣㊥ソニーセミコンダクタ・川村㊦大崎電気・夏山

第10週の日程

2月6日(土)	愛知	ブラザー体育館(地下鉄名城線堀田駅徒歩10分)	13:00～	(女)	オムロン × 北國銀行
			15:15～	(女)	HC名古屋 × 飛騨高山ブラックブルズ岐阜
	三重	HOS名張アリーナ(近鉄大阪線名張駅徒歩20分)	14:00～	(女)	三重バイオレットアイリス × ソニーセミコンダクタ
2月7日(日)	石川	小松総合体育館(JR北陸本線小松駅徒歩20分)	14:00～	(女)	北國銀行 × 広島メイプルレッズ
	岐阜	岐阜高山ビッグアリーナ(JR高山駅からバス「ビッグアリーナ前」下車)	13:00～	(女)	飛騨高山ブラックブルズ岐阜 × 三重バイオレットアイリス
			15:30～	(男)	北陸電力 × 豊田合成

三重バイオレットアイリス・万谷

三重が後半一気のスパートで初勝利

１月30日福井での男子・北陸電力－湧永製薬は、野村らで４連取した湧永が好スタートを切るが、北電も横川のカットインなどで応戦し、前半終盤の５連続得点で北電が11－11と並んでＵターンした。後半に入り湧永は坂本らの活躍で先行。北電も果敢にゴールを狙うが湧永の牽制ディフェンスに苦しみ、湧永のサイド陣に加点されたのも響いて８点差で苦杯をなめた。

愛知の女子・ＨＣ名古屋－三重バイオレットアイリスは、ともに初勝利を狙う両チームの白熱した攻防が続き、12－12のイーブンで前半終了。後半に入って試合が動き出したのは５分過ぎ。名古屋が福井、竹内の連打で16－15とこの試合初めてリードを奪うが、ここから三重の攻撃にスイッチが入り、多田のカットインから始まる５連取で一気に逆転に成功、その後も手堅く要所を締めて連敗を脱出した。

◆ 1月30日(土)　男 子
埼玉・和光市総合体育館

大崎電気 6勝1分1敗　35 (19-11 / 16- 9) 20　トヨタ紡織九州 3勝0分6敗

	K	東	中	畠	3/ 6
	1/ 2	染 谷	田	中	4/ 7
	0/ 0	小 澤	上	田	6/ 9
	2/ 3	平 子	松	浦	1/ 2
0/1	3/ 4	柴 山	中	本	0/ 1
	4/ 5	豊 田	津	山	0/ 0
3/3	6/12	東長濱	荒	川	0/ 3　1/1
	4/ 4	馬 場	村	上	0/ 0
	1/ 2	柳	栗	崎	2/ 6
	2/ 3	岩 永	岩	下	K　〈0/1〉
	4/ 4	夏 山	野	田	0/ 0
〈0/1〉	K	村 上	下	野	K　〈1/3〉
	1/ 3	石 川	藤	本	0/ 0
	2/ 4	時 村	鈴木済		0/ 0
	1/ 1	植垣貴	八	巻	3/ 7
	1/ 1	宮 崎	鈴木優		0/ 0

3/4　32/48　12(FPP)7　19/41　1/1

シュート阻止率

0.526	10/19	東	岩 下	13/40	0.325
0.333	5/15	村 上	下 野	0/ 5	0.000
0.441	15/34	(GK)		13/45	0.289

審判（高橋・石橋）　観客　992人

◆ 1月30日(土)　男 子
福井・北陸電力福井体育館フレア

湧永製薬 5勝1分3敗　31 (11-11 / 20-12) 23　北陸電力 0勝0分9敗

	K	志 水	岩	永	K
	4/ 6	谷 村	筒	井	3/ 5
	7/ 9	坂 本	切	越	1/ 2
2/2	6/ 6	野 村	佐	條	0/ 0
	4/ 6	小賀野	松	島	2/ 6
	3/ 3	佐 藤	須	坂	3/ 9
	5/ 6	稲 毛	髙	森	1/ 1
	0/ 0	仁 平	小	川	2/ 2
	0/ 0	今 井	池	上	6/ 7
	0/ 0	新 名	廣	瀬	K
	K	荻 原	瀬	戸	1/ 2
			川	添	K　〈0/2〉
			新	谷	0/ 0
			横	川	2/ 4
			成	田	2/ 6

2/2　29/36　0(FPP)3　23/44　0/0

0.378	14/37	志 水	岩 永	0/ 4	0.000
0.000	0/ 0	荻 原	廣 瀬	0/ 0	0.000
			川 添	6/31	0.194
0.378	14/37	(GK)		6/35	0.171

審判（桶家・魚川）　観客　325人

◆ 1月30日(土)　女 子
愛知・ブラザー体育館

三重バイオレットアイリス 1勝0分4敗　28 (12-12 / 16- 8) 20　ＨＣ名古屋 0勝0分6敗

〈1/2〉	K	山 根	伊	藤	0/ 0
	0/ 0	加 藤	福	井	4/11
	0/ 0	近 藤	水谷朱		0/ 0
	2/ 2	冨 田	丸	山	0/ 7
	0/ 0	村 田	細	田	3/ 6
	4/ 9	河 嶋	竹	内	4/ 4
	0/ 2	角 南	上	野	2/ 3
〈1/2〉	K	岩 見	安	齋	2/ 3
	0/ 0	漆 畑	瀧	澤	K　〈1/3〉
1/2	5/ 9	多 田	水谷百		1/ 2　1/1
〈0/2〉	K	花 村	髙	宮	0/ 1　3/5
	7/ 7	万 谷	田	邉	0/ 0
1/1	4/ 9	原	戸	塚	K
	4/ 6	池 原			

2/3　26/44　13(FPP)5　16/37　4/6

0.462	6/13	山 根	瀧 澤	6/12	0.500
0.000	0/ 0	岩 見	戸 塚	8/28	0.286
0.500	9/18	花 村			
0.484	15/31	(GK)		14/40	0.350

審判（仲野・藤坂）　観客　527人

◆ 1月30日(土)　女 子
広島・東区スポーツセンター

ソニーセミコンダクタ 2勝1分1敗　22 (12- 8 / 10- 3) 11　広島メイプルレッズ 3勝0分3敗

	3/10	山 野	毛	利	K
	3/ 4	本 多	角	屋	0/ 0
	2/ 5	田 中	青	山	0/ 0
1/2	5/ 8	川 村	木	田	2/ 6
3/3	0/ 2	藤 田	眞	継	0/ 1
	1/ 4	鈴 木	松	村	2/ 5
	0/ 0	古 川	塩	見	0/ 0
	2/ 2	川 崎	門	谷	0/ 2
	0/ 0	諸 岡	石	田	0/ 0
〈0/1〉	K	飛 田	板	野	K　〈1/5〉
	2/ 2	安 倍	國	廣	0/ 0
〈0/1〉	K	網 谷	塩	田	0/ 0
	0/ 1	藤 井	高	山	3/ 5
	0/ 0	カルリン	林		K
			加須屋		1/12　2/2
			大	前	1/ 2

4/5　18/38　5(FPP)11　9/33　2/2

0.667	18/27	飛 田	毛 利	2/ 7	0.286
0.000	0/ 0	網 谷	板 野	16/29	0.552
			林	0/ 0	0.000
0.667	18/27	(GK)		18/36	0.500

審判（松本・南川）　観客　822人

◆ 1月30日(土)　女 子
熊本・山鹿市総合体育館

オムロン 5勝0分0敗　26 (14- 8 / 12- 5) 13　飛騨高山ブラックブルズ岐阜 1勝1分3敗

〈0/1〉	K	藤 間	比嘉桃		2/ 4
	5/ 8	澤 田	宮	崎	0/ 0
	0/ 0	相 澤	池之端		2/ 4
4/4	5/ 9	吉 田	中	村	0/ 0
	0/ 0	小 林	松本淑		0/ 5　2/2
	0/ 0	前 田	舩	坂	0/ 0
	6/ 9	松 尾	柴	田	2/ 3
	2/ 2	永 田	和	田	0/ 0
〈1/2〉	K	山 中	山	中	0/ 0
	1/ 1	勝 連	松本知		K　〈0/1〉
	0/ 0	川 俣	金恩恵		2/ 9　0/1
	0/ 0	松 本	田	口	K　〈0/3〉
	K	宮 川	友	野	2/ 4
	0/ 1	東 濱	笹	原	0/ 0
	3/ 5	末 吉	細	江	1/ 2
	0/ 0	高 杉	田	中	0/ 0

4/4　22/35　7(FPP)4　11/31　2/3

0.583	14/24	藤 間	松本知	2/ 9	0.222
0.000	0/ 0	山 中	田 口	7/22	0.318
0.000	0/ 1	宮 川			
0.560	14/25	(GK)		9/31	0.290

審判（川端・今泉）　観客　539人

◆ 2月2日(火)　女 子
熊本・山鹿市総合体育館

オムロン 6勝0分0敗　24 (14-14 / 10- 9) 23　ソニーセミコンダクタ 2勝1分2敗

〈1/2〉	K	藤 間	山	野	0/ 4
	3/ 5	澤 田	本	多	0/ 2
	2/ 2	相 澤	田	中	2/ 2
3/3	3/ 8	吉 田	川	村	7/12
	0/ 0	小 林	藤	田	0/ 0　2/3
	0/ 0	前 田	鈴	木	2/ 2
	2/ 4	松 尾	古	川	0/ 0
	3/ 5	永 田	川	崎	2/ 3
	0/ 0	山 下	諸	岡	0/ 0
	0/ 0	小 舘	飛	田	K　〈0/1〉
〈0/1〉	K	山 中	安	倍	2/ 4
	4/ 6	勝 連	網	谷	K　〈0/2〉
	2/ 3	川 俣	藤	井	6/ 8
	0/ 0	松 本	カルリン		0/ 0
	0/ 0	東 濱			
	2/ 3	末 吉			

3/3　21/36　8(FPP)3　21/37　2/3

0.333	10/30	藤 間	飛 田	2/ 6	0.333
0.000	0/ 1	山 中	網 谷	7/24	0.292
0.323	10/31	(GK)		9/30	0.300

審判（福島・重村）　観客　505人

第7回チャレンジ・ディビジョン

〈Ｂブロック〉

１月30日京都・田辺中央体育館

ＨＯＮＤＡ39 (16－6 / 23－10) 16HSV Herausforden

ＨＣ同志社33 (13－11 / 20－13) 24SOCIO OSAKA

ＨＣ和歌山27 (13－10 / 14－9) 19HC･MKA奈良

１月31日三重・ホンダアクティブランド

八光自動車工業38 (17－10 / 21－17) 27HSV Herausforden

ＨＣ和歌山26 (11－7 / 15－10) 17SOCIO OSAKA

ＨＯＮＤＡ25 (12－13 / 13－10) 23ボンチフェローズ

選手登録情報

〈三重バイオレットアイリス〉

№８　佐野　陽子　1993.09.29　151cm　55kg　右　平山中→白梅学園高→日本体育大

※２月６日から出場可能

・抹消　№３　金池紗里菜

男女個人ランキング　第9週終了現在

得点王

《男子》

1	棚原　良	（琉球コラソン）	72点	(8試合)
2	小塩　豪紀	（豊田合成）	58点	(9試合)
3	東長濱　秀希	（大崎電気）	51点	(8試合)
3	藤江　恭輔	（大同特殊鋼）	51点	(8試合)
5	野村　浩輝	（湧永製薬）	50点	(9試合)
5	玉井　宏章	（トヨタ東日本）	50点	(8試合)
7	樋口　睦	（豊田合成）	49点	(9試合)
8	藤本　純季	（トヨタ車体）	48点	(8試合)
9	津屋　大将	（トヨタ車体）	40点	(8試合)
10	佐藤　智仁	（湧永製薬）	39点	(9試合)

《女子》

1	吉田　起子	（オムロン）	42点	(6試合)
2	横嶋　彩	（北國銀行）	32点	(5試合)
3	加須屋　朝緋	（メイプルレッズ）	29点	(6試合)
4	高山　智恵	（メイプルレッズ）	28点	(6試合)
5	松尾　祐依	（オムロン）	26点	(6試合)
6	川村　杏奈	（ソニー）	23点	(5試合)
6	多田　仁美	（バイオレットアイリス）	23点	(5試合)
8	髙宮　咲	（HC名古屋）	21点	(6試合)
9	横嶋　かおる	（北國銀行）	20点	(5試合)
9	角南　唯	（北國銀行）	20点	(5試合)

フィールド得点

1	小塩　豪紀	（豊田合成）	58点	(9試合)
2	棚原　良	（琉球コラソン）	55点	(8試合)
3	藤江　恭輔	（大同特殊鋼）	47点	(8試合)
4	玉井　宏章	（トヨタ東日本）	43点	(8試合)
5	藤本　純季	（トヨタ車体）	42点	(8試合)
6	野村　浩輝	（湧永製薬）	41点	(9試合)
6	東長濱　秀希	（大崎電気）	41点	(8試合)
8	樋口　睦	（豊田合成）	40点	(9試合)
9	佐藤　智仁	（湧永製薬）	39点	(9試合)
10	橋本　明雄	（豊田合成）	38点	(9試合)
10	津屋　大将	（トヨタ車体）	38点	(8試合)
10	田中　大斗	（トヨタ紡織九州）	38点	(9試合)
10	谷村　遼太	（湧永製薬）	38点	(9試合)

1	高山　智恵	（メイプルレッズ）	28点	(6試合)
2	松尾　祐依	（オムロン）	26点	(6試合)
2	吉田　起子	（オムロン）	26点	(6試合)
4	横嶋　彩	（北國銀行）	24点	(5試合)
5	横嶋　かおる	（北國銀行）	20点	(5試合)
5	角南　唯	（北國銀行）	20点	(5試合)
5	川村　杏奈	（ソニー）	20点	(5試合)
5	多田　仁美	（バイオレットアイリス）	20点	(5試合)
9	万谷　由衣	（バイオレットアイリス）	18点	(5試合)
9	河田　知美	（北國銀行）	18点	(5試合)
9	加須屋　朝緋	（メイプルレッズ）	18点	(6試合)

シュート率　（フィールド得点ベスト10を対象）

1	野村　浩輝	（湧永製薬）	41点/ 54射	0.759
2	橋本　明雄	（豊田合成）	38点/ 52射	0.731
3	藤本　純季	（トヨタ車体）	42点/ 59射	0.712
4	東長濱　秀希	（大崎電気）	41点/ 66射	0.621
5	津屋　大将	（トヨタ車体）	38点/ 63射	0.603
6	玉井　宏章	（トヨタ東日本）	43点/ 72射	0.597
7	小塩　豪紀	（豊田合成）	58点/ 100射	0.580
8	田中　大斗	（トヨタ紡織九州）	38点/ 68射	0.559
9	藤江　恭輔	（大同特殊鋼）	47点/ 88射	0.534
10	佐藤　智仁	（湧永製薬）	39点/ 75射	0.520
11	樋口　睦	（豊田合成）	40点/ 77射	0.519
12	谷村　遼太	（湧永製薬）	38点/ 76射	0.500
13	棚原　良	（琉球コラソン）	55点/ 130射	0.423

1	横嶋　かおる	（北國銀行）	20点/ 24射	0.833
2	松尾　祐依	（オムロン）	26点/ 39射	0.667
2	角南　唯	（北國銀行）	20点/ 30射	0.667
4	川村　杏奈	（ソニー）	20点/ 34射	0.588
5	高山　智恵	（メイプルレッズ）	28点/ 48射	0.583
6	万谷　由衣	（バイオレットアイリス）	18点/ 33射	0.545
7	多田　仁美	（バイオレットアイリス）	20点/ 37射	0.541
8	横嶋　彩	（北國銀行）	24点/ 48射	0.500
9	河田　知美	（北國銀行）	18点/ 37射	0.486
10	吉田　起子	（オムロン）	26点/ 54射	0.481
11	加須屋　朝緋	（メイプルレッズ）	18点/ 50射	0.360

７ｍスロー得点

1	棚原　良	（琉球コラソン）	17点	(8試合)
2	鈴木　済	（トヨタ紡織九州）	12点	(9試合)
3	東長濱　秀希	（大崎電気）	10点	(8試合)
4	荒川　蔵人	（トヨタ紡織九州）	9点	(9試合)
4	池辺　大貴	（大同特殊鋼）	9点	(8試合)
4	野村　浩輝	（湧永製薬）	9点	(9試合)
4	樋口　睦	（豊田合成）	9点	(9試合)
8	玉井　宏章	（トヨタ東日本）	7点	(8試合)
9	藤本　純季	（トヨタ車体）	6点	(8試合)
9	松島　良明	（北陸電力）	6点	(9試合)

1	吉田　起子	（オムロン）	16点	(6試合)
2	加須屋　朝緋	（メイプルレッズ）	11点	(6試合)
3	髙宮　咲	（HC名古屋）	9点	(6試合)
4	横嶋　彩	（北國銀行）	8点	(5試合)
5	原　希美	（バイオレットアイリス）	6点	(5試合)
5	松本　淑佳	（ブラックブルズ）	6点	(5試合)
5	藤田　明日香	（ソニー）	6点	(5試合)
8	門谷　舞	（メイプルレッズ）	4点	(6試合)
9	塩田　沙代	（北國銀行）	3点	(5試合)
9	川村　杏奈	（ソニー）	3点	(5試合)
9	多田　仁美	（バイオレットアイリス）	3点	(5試合)
9	金　恩恵	（ブラックブルズ）	3点	(5試合)

シュート阻止率（フィールドシュートを受けた数が、男子9位･女子7位以内のＧＫが対象）

1	志水　孝行	（湧永製薬）	137本/ 327射	0.419
2	村上　凌太	（大崎電気）	60本/ 156射	0.385
3	加藤　芳規	（トヨタ車体）	53本/ 142射	0.373
4	関口　勝志	（トヨタ東日本）	107本/ 296射	0.361
5	藤戸　量介	（豊田合成）	96本/ 291射	0.330
6	岩下　祐太	（トヨタ紡織九州）	68本/ 213射	0.319
7	岩永　龍哉	（北陸電力）	49本/ 159射	0.308
8	内田　武志	（琉球コラソン）	64本/ 212射	0.302
9	川添　将典	（北陸電力）	44本/ 186射	0.237

1	寺田　三友紀	（北國銀行）	78本/ 136射	0.574
2	藤間　かおり	（オムロン）	83本/ 156射	0.532
3	毛利　久美	（メイプルレッズ）	39本/ 85射	0.459
4	花村　美香	（バイオレットアイリス）	39本/ 88射	0.443
5	田口　舞	（ブラックブルズ）	65本/ 149射	0.436
6	瀧澤　瞳子	（HC名古屋）	35本/ 98射	0.357
7	戸塚　絢子	（HC名古屋）	39本/ 149射	0.262

７ｍスロー阻止率（７ｍスローを受けた数が、チームの試合数以上のＧＫが対象）

1	内田　武志	（琉球コラソン）	7本/ 17射	0.412
2	下野　隆雄	（トヨタ紡織九州）	5本/ 15射	0.333
3	伊藤　浩太郎	（湧永製薬）	4本/ 14射	0.286
4	田中　雄大	（大同特殊鋼）	3本/ 11射	0.273
5	村上　凌太	（大崎電気）	2本/ 11射	0.182
6	藤堂　聖二	（豊田合成）	2本/ 13射	0.154
7	川添　将典	（北陸電力）	1本/ 10射	0.100

1	網谷　涼子	（ソニー）	2本/ 10射	0.200
2	板野　陽	（メイプルレッズ）	2本/ 13射	0.154
3	藤間　かおり	（オムロン）	1本/ 8射	0.125
4	飛田　季実子	（ソニー）	1本/ 10射	0.100
5	山中　絵里奈	（オムロン）	1本/ 11射	0.091
6	田口　舞	（ブラックブルズ）	1本/ 12射	0.083
7	瀧澤　瞳子	（HC名古屋）	1本/ 13射	0.077

第40回日本ハンドボールリーグ成績表　第9週第2日目終了　2月2日

順位	男子	大崎電気	トヨタ車体	大同特殊鋼	湧永製薬	トヨタ自動車東日本	琉球コラソン	トヨタ紡織九州	豊田合成	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気		31 ○ 20	25 ● 28	28 △ 28	27 ○ 20	33 ○ 27	35 ○ 20	36 ○ 30	37 ○ 23	8	6	1	1	13	252	196	56
2	トヨタ車体	20 ● 31		22 △ 22	32 ○ 26	36 ○ 18	27 ○ 22	28 ○ 21	37 ○ 30	30 ○ 26	8	6	1	1	13	232	196	36
3	大同特殊鋼	28 ○ 25	22 △ 22		31 ○ 26	20 ● 22	32 ○ 26	34 ○ 24	32 ● 35	26 ○ 23	8	5	1	2	11	225	203	22
4	湧永製薬	28 △ 28	26 ● 32	26 ● 31		22 ● 29	24 ○ 21	31 ○ 21	32 ○ 25	34 31 ○ ○ 18 23	9	5	1	3	11	254	228	26
5	トヨタ自動車東日本	20 ● 27	18 ● 36	22 ○ 20	29 ○ 22		27 ○ 22	24 ○ 19	24 ● 32	35 ○ 25	8	5	0	3	10	199	203	−4
6	琉球コラソン	27 ● 33	22 ● 27	26 ● 32	21 ● 24	22 ● 27		36 ○ 29	27 ○ 25	28 ○ 27	8	3	0	5	6	209	224	−15
7	トヨタ紡織九州	20 ● 35	21 ● 28	24 ● 34	21 ● 31	19 ● 24	29 ● 36		28 30 ○ ○ 24 27	30 ○ 19	9	3	0	6	6	222	258	−36
8	豊田合成	30 ● 36	30 ● 37	35 ○ 32	25 ● 32	32 ○ 24	25 ● 27	24 27 ● ● 28 30		31 ○ 21	9	3	0	6	6	259	267	−8
9	北陸電力	23 ● 37	26 ● 30	23 ● 26	18 23 ● ● 34 31	25 ● 35	27 ● 28	19 ● 30	21 ● 31		9	0	0	9	0	205	282	−77

順位	女子	オムロン	北國銀行	広島メイプルレッズ	ソニーセミコンダクタ	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	三重バイオレットアイリス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン			22 ○ 14	24 ○ 23	26 ○ 13	20 20 ○ ○ 18 16	29 ○ 8	6	6	0	0	12	141	92	49
2	北國銀行				30 ○ 17	25 25 ○ ○ 9 11	30 ○ 17	33 ○ 20	5	5	0	0	10	143	74	69
3	広島メイプルレッズ	14 ● 22			11 ● 22	17 ● 19	20 ○ 17	32 39 ○ ○ 18 17	6	3	0	3	6	133	115	18
4	ソニーセミコンダクタ	23 ● 24	17 ● 30	22 ○ 11		15 △ 15		26 ○ 13	5	2	1	2	5	103	93	10
5	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	13 ● 26	9 11 ● ● 25 25	19 ○ 17	15 △ 15				5	1	1	3	3	67	108	−41
6	三重バイオレットアイリス	18 16 ● ● 20 20	17 ● 30	17 ● 20				28 ○ 20	5	1	0	4	2	96	110	−14
7	HC名古屋	8 ● 29	20 ● 33	18 17 ● ● 32 39	13 ● 26		20 ● 28		6	0	0	6	0	96	187	−91

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。
同勝点の場合は、1.対戦間勝点　2.対戦間得失点差　3.総得失点差　4.総得点　の多い順で順位付けしています。